

氏名

カ イ	エ オ
野代	悦生

所属	機能育成制御学講座		分野	顎口腔機能矯正学
職名	講師			
最終学歴	九州歯科大学大学院		学位	歯学博士

専 門 分 野	歯科矯正学				
教 育 実 績	担当講座名称	単位数	講義時間数	実習時間数	学科・院の別
	歯科矯正学	1 単位	12.0 時間	60.0 時間	歯学部
	歯科矯正学	1 単位	30.0 時間	4.0 時間	衛生学院
		単位	時間	時間	
		単位	時間	時間	
大学運営における主な役職履歴（過去5年間）	病院運営部会				
研 究 分 野	歯科矯正学				
研究課題	課題名	矯正装置装着が呼吸量に及ぼす影響			
	キーワード（5つまで）	矯正装置、呼吸量、CO <sub>2</sub> 濃度			
	共同研究等の実績				
研 究 業 績 (著書・発表論文等) (主 要 5 編)	野代悦生：実験的上口唇縮小が前歯およびその歯周組織に及ぼす影響についての研究. 九州歯会誌 32 : 2, 1978				
	野代悦生, 村上明子, 矢鳴耕太郎, 山口和憲：ENリテーナーの改良. Orthodontic Waves-Japanese Edition 63 / 1, 60-65, 2004.				
	野代悦生, 矢鳴耕太郎, 吉川咲子, 升本尚利, 山口和憲：日本人成人における歯列弓形態の検討. 九州歯会誌 60 : 2, 3, 51-55, 2006.				
	Yoshikawa S., Nodai E., Habu M., Furuta J., Yamaguchi K. : Influence of altered occlusal plane on rabbit temporomandibular joint cartilage. J Oral Pathol & Med 37 : 1, 30-37. 2008.				
	野代悦生, 今林あゆみ, 井上恵梨子, 山口和憲：顎変形症患者に優しいサージカルガイドプレートの考案—ENサージカルガイドプレート—, 九矯歯誌 6 : 1, 23-26, 2010.				
産学官連携実績 (主要 3 件)	----- -----				
産学官連携 ・ 希 望 分 野	可 野				
取得した実用新案特許等 (主 要 5 件)					
所 属 学 会 (主 要 5 件)	九州歯科学会、日本矯正歯科学会、日本口蓋裂学会、顎変形症学会、アメリカ矯正学会 (AAO)				